

ホップ♪ステップ♪のとがわ

発行：能登川地区まちづくり協議会 発行日：平成20年6月20日
〒521-1292 東近江市駄光寺町262番地 東近江市能登川支所別館内
IP 電話 050-5802-2793 FAX0748-42-6125 E-mail: notomatikyo@e-omi.ne.jp

平成20年度 能登川地区まちづくり協議会 総会を開催

ウィンドソサエティ東近江



キッズエアロ



No. 8



アウトドア体験 魚釣り大会
5月25日 能登川水車とカヌーランド
(能登川地区子ども会指導者連絡協議会 主催)



ぐるっと織山 $\frac{1}{2}$ ハイキング 5月4日
お天気にも恵まれ、約230名の参加者があり、
自然や伝統文化にふれ合っていました。
(能登川商工会女性部 いきいき事業研究会 主催)



私の好きな風景募集

表紙にあなたの好きな能登川の風景を掲載して
みませんか？ 多くのご応募をお待ちしています。

《応募について》 プリント写真や画像データで応募してください。
■応募先：能登川地区まちづくり協議会事務局



去る5月24日(土)、午前9時30分から、やわらぎホールで開催しました。総会には自治会長、まちづくり委員、各種団体代表、まちづくり協議会会員等、約100名が出席しました。

まちづくり協議会規約改正、まちづくり基金設定要綱、平成19年度事業報告と決算報告、まちづくり計画骨子、平成20年度事業計画と予算計画の、7つの議案を審議し、すべての議案が承認されました。

審議終了後には、ウィンドソサエティ東近江の素敵な演奏と、キッズエアロによる華やかなエアロダンスを楽しみ、和気あいあいのうちに閉会となりました。

総会では、まちづくり計画の骨子として、「ふるさとづくり」「人が集い、話が弾む場づくり」「創造、支援と協力づくり」「情報の収集と発信づくり」を4本柱に掲げて取組んでいくという方針が確認されました。

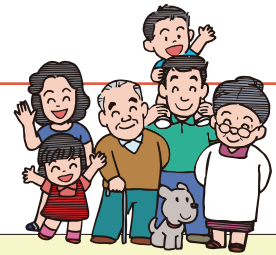
本年度からは、各自治会に設けられた「まちづくり委員」を通じて、まちづくり協議会と自治会（住民のみなさん）との連携強化を図り、地域を一体化したまちづくり事業を推進する体制がようやく見えてきたように思っています。

地域医療やちょこっとバス事業など身近な課題を取り上げた住民フォーラムの開催、広報誌の有効活用などによる地域の財産の掘り起こしや、仲間づくりの輪を広げる活動を推進して参りますので、皆様のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。



平成20年度

能登川地区まちづくり協議会 総会を開催



まちづくり計画骨子 4本柱

■ ふるさとづくり

各自治会のまちづくりと連携・一体化してそれを活性化し、各自治会・地区全体の歴史・文化、自然及び人と人とのつながり等、ふるさとの財産を再発見し、創造するまちづくりを推進する。

■ 人が集い、話が弾む場づくり

能登川地区の住民であることに愛着と誇り、感謝の念を持ち、助け合い、人が集い、話が弾み、棲んで良かった・終の棲家になりたいと思えるやわらぎのまちづくりをめざして、自治会も若者もシニア世代もみんなが智恵と労力を出し合い、参画する「まちづくり協議会」を構築する。

■ 創造、支援と協力づくり

能登川のまちに関わるすべての人・活動団体と行政が、互いに財政的・人的支援と協力をし合って「まちづくり」を共有化し、一体となる体制づくりをして、地域のマンパワーを結集することにより、新しい能登川を創造する。

■ 情報の収集と発信づくり

能登川地区内の人材・団体や能登川ならではのあらゆる情報を収集し、「まちづくり協議会」に期待する民意も調べ、ネットワーク化と情報誌の定期的発行をする。

今年度の事業計画

1 ふるさとづくり

まちづくり委員とともに、地域の良さを再発見、養生、保護育成、継承する「道づくり」に取り組む。

2 住民フォーラム「人が集い、話が弾む場づくり」

住民の身近な問題について、やわらぎホール等の会場で、住民とその問題の関係者等が、一緒に考え話し合う場を設ける。

3 自治会、市民団体との協働「創造、支援と協力づくり」

自治会や市民団体と連携し、種々の要望、課題と一緒に取り組む。

4 地域情報ネットワーク「情報の収集と発信づくり」

インターネットをベースに、地域のあらゆる情報を共有し利用できる機構を築く。

8つの
専門部会が
活動して
います

■ 地域福祉ネット部会
■ 環境のまち部会
■ 新しい産業のまち部会
■ 歴史文化のまち部会

■ 安全・安心のまち部会
■ ふれあいのまち部会
■ にぎわいのまち部会
■ 広報部会

栗見新田愛宕神社 祝再建のイルミネーション



栗見新田町

栗見新田日枝神社境内に、火の神、愛宕神社が奉られています。老朽化が進んだため、氏子の総意で再建が決定され、今年の春祭りに合わせて立派に元の姿に蘇りました。

3年前に、開村333年を祝したイルミネーション「シンナリエ」を実行した「333の会」のメンバーが、春祭りの盛上げと竣工のお祝い、人と人の出会いを思い、イルミネーションの点灯を実行しました。今回は、「祝 愛宕神社」文字を逆さに点灯し、これを水面に映して見たときに正しい文字が浮かぶという目新しい工夫を取り入れました。今後また機会があれば 333 の会で実行したいということです。



伊庭の里湖フォーラムが 開催されました



このフォーラムは、去る4月26日(土)、謹節館(伊庭町)で、伊庭内湖の魅力と伊庭の里湖づくり等の取り組みを知ってもらう

ために開催され100名が参加。琵琶湖環境科学研究センター総合解析部門長の西野氏からは『伊庭内湖の自然再生に向けて』の話、他に『記憶に残る小中の湖』、『琵琶湖の内湖を知る西の湖の保全活動について』の話もあり、ヨシの風T S U G U M Iのヨシ笛コンサートもありました。最後に、『伊庭の里湖づくりキックオフ宣言』(下記)が行われ閉会されました。

伊庭の里湖づくりキックオフ宣言

1. わたしたちは、森・里・川・湖の『自然と自然のつながり』を東近江市の宝物として大切にします。
2. わたしたちは、先人から受け継いだ里山・里地・里湖という『人と自然のつながり』を東近江市の宝物として大切にします。
3. わたしたちは、『自然と自然のつながり』、『人と自然のつながり』を、次の世代に伝えていくために、一人ひとりが今日からできることを考えていきます。

平成20年4月26日

伊庭の里湖フォーラム

能登川史談会

講演会

5月31日、能登川公民館まつりで、講演会「明治の古地図からみた能登川の姿」(能登川史談会主催)が開かれました。

当日は、講師の古関大樹さん(『明治の古地図』執筆者)から能登川の地理的特徴の解説があり、古い地図から浮かび上がる能登川の姿に、多くの方々が聞き入っておられました。

『明治の古地図』(東近江市史「能登川の歴史」別冊資料)は市史編纂室(埋蔵文化財センター)・能登川公民館で2,000円で販売中です。まだ、お買い求めでない方は、ぜひともご購入ください。



第11回 商工まつり サマーフェスティバル in 能登川

8/30(土) 猪子山公園・商工会周辺にて開催!

ステージイベントや各種模擬店で盛り上げます。

また、会場内で24時間テレビ「愛は地球を救う」の草の根チャリティーネットワーク(自主募金)活動を行います。開催時間や内容は只今、企画中!

詳しい内容は、回覧文書や新聞チラシにて案内いたします。どうぞ、お楽しみに!!



能登川商工会 Tel42-1158



歴史文化のまち部会

猪子山森林再生プロジェクト

猪子山を竹林から雑木林に再生させる「猪子山森林再生プロジェクト」を実施している市立能登川南小学校では、5月12日に6年生95人が八日市南高校緑地デザイン科の生徒10人と一緒に自分たちがドングリから育ててきたクヌギなど約30本の植樹とタケノコ掘りをしました。

まちづくり協議会では、5月10日に事前の下草刈りを南小学校の先生とエコスクール支援委員会と合同で行いました。今後も右記のとおり作業を予定しています。みなさまのご協力をお願いします。

■連絡先 まちづくり協議会事務局

■日時：7月13日(日) 午前9～12時

下草刈りと遊歩道作り

8月7日(木) 午前9～12時

南小と八日市南高の合同作業の協力



環境のまち部会

4月25日(金)に今年度2回目の愛知川河川敷の不法投棄ゴミ回収を前回同様、八日市環境ボランティアの会・能登川地区環境ボランティアの会・まちづくり協議会・地元住民のみなさんの計40名で行いました。長年放置されたごみで1ヶ所で燃えるごみ2トン車1台・不燃ごみ軽トラ2台、大量のごみを回収出来ました。これも愛知川全体の一部です。今後も活動を続けてきれいなまちづくりをめざします。



能登川地区環境ボランティアの会 会員募集

『未来に美しい水と空気を』をスローガンに月1～2回道路及び歩道の清掃活動をしている会です。少しでも地域をきれいに住みよいまちづくりをしませんか、関心のある方は連絡を待っています。

■連絡先 西田 勝(種町) TEL42-3786

まちづくりフォーラム 開催のお知らせ

ちょこっとバス 実証運行の状況について

日時 平成20年 7月5日(土)

午前9時30分～11時30分
(受付：午前9時より)

会場 やわらぎホール



主催：能登川地区まちづくり協議会
東 近 江 市
共催：能登川地区老人クラブ連合会
東近江市公共交通活性化協議会

第1回 まちづくりフォーラム

能登川病院と地域医療の現状について

お待ちし
ています。
ご参加を
ください。
画してい
ます。
院フォー
ラムを企
画してい
ます。
2回の病
院フォー
ラムを企
画してい
ます。
お待ちし
ています。



4月26日(土)、午後2時からやわらぎホールにおいてまちづくりフォーラムが開催されました。いろいろな噂が聞こえてくる能登川病院のことを、竹内副院長、森野事務長、川南市議会議員さんをパネリストにお迎えして、能登川病院がおかれている現状について聞かせていただきました。

会場には約160名の方々が参加され、皆さんの関心の高さが感じられました。また、まち協議員3名が代表して壇上上がり、地域の中核病院としての存続について、どう対応されているのか、またぜひ頑張ってください！などそれぞれ発言されました。

会場からも熱心な質問、要望の声が挙がり予定の時間いっぱいまで討議が繰り返されました。

今秋(10月頃)には、能登川病院・蒲生病院についての市としての方向性が示される予定です。それに向けて第2回の病院フォーラムを企画していきます。